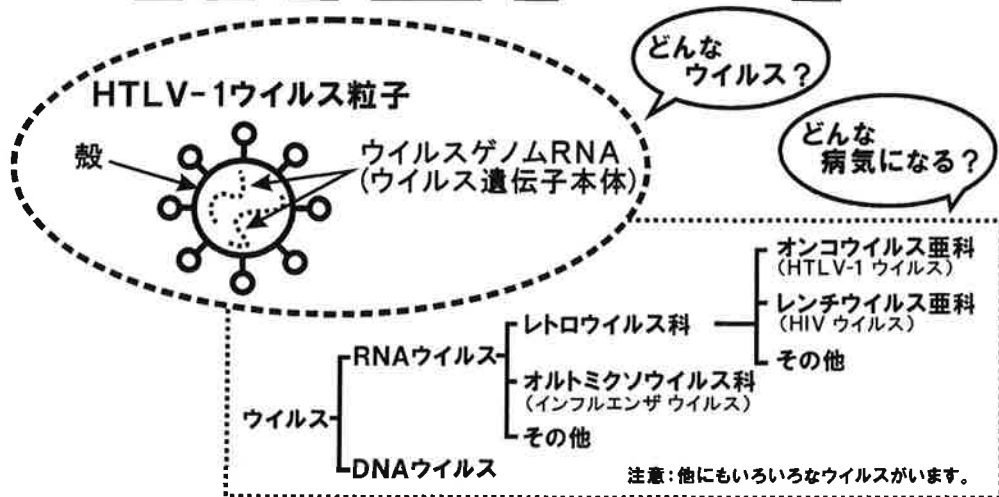


キッズシリーズ⑤

HTLV-1



HTLV-1ウイルスとは？

HTLV-1(エッチ・ティー・エル・ブイ・ワン)

ウイルスの名前

ヒトに感染するレトロウイルスの一種で、成人T細胞性白血病などの病気の原因となる病原性のあるウイルスです。

同じレトロウイルスの仲間としては、エイズの原因となるHIVが有名です。

しかし、HTLV-1とHIVはある面ではよく似た性質を持ちますが、全く別のウイルスです。

レトロウイルスとは

RNAウイルス(ウイルス粒子の殻の中に、遺伝子の本体としてDNAではなくRNAを持つウイルス)の一種です。

しかし、他のRNAウイルスと違ってレトロウイルスに特徴的なことは、感染の標的となる宿主細胞(HTLV-1やHIVではヒトTリンパ球)に感染後、そのウイルスRNAは細胞内でDNAに変換され、宿主細胞の染色体(ゲノム)DNAの中に組み込まれるということです。

このようにDNAに変換されて宿主染色体に組み込まれたウイルスの遺伝子を「プロウイルス」と呼びます。

一度、宿主染色体に組み込まれたウイルスDNAはその後、二度と染色体から抜け落ちることはありません。



げんき君 ホームページ

健康に関する情報がいっぱい

<http://www.genki1616.co.jp>

かちどき薬品グループ

どんな病気になる？

HTLV-1ウイルスに感染した人の
「一部」がなる病気は…



ATL (エー・ティー・エル/成人T細胞性白血病)
HAM(ハム/HTLV-1関連脊髄症)
HU (エイチ・ユー/HTLV-1ぶどう膜炎)

ATL(エー・ティー・エル/成人T細胞性白血病)

HTLV-1が感染したTリンパ球による白血病・リンパ腫のことをいいます。

男性がやや多く、30歳を過ぎて発症し、平均発症年齢は60歳です。家族内に同じ病気の人がいることもあります。

ATLの分類

急性型

慢性型

くすぶり型

リンパ腫型

急性転化型

経過の急激なものからゆっくり進行するものまでさまざまです。

<症状>

全身のリンパ節が腫れたり、皮膚が赤くなったり、肝臓が腫れたりします。

診断

血液の中にATL細胞があって、更に増殖HTLV-1感染細胞のクローナリティ(1種類の感染細胞による増殖)の検査が陽性であるかどうかで最終的に判断します。

- 2 -

HAM(ハム/HTLV-1関連脊髄症)

両下肢の筋肉が硬く緊張したような不完全な麻痺が症状の中心となる病気で、徐々に進行します。

<症状>

頻尿や頑固な便秘、軽度の感覚障害、発汗障害を伴い、慢性に経過します。

○歩行障害

軽度の引きずり歩行から、足の突っ張りが強くなると内反ないはん尖足せんそく(つま先が内側に反り返る様なかたち)となり、進行すると下肢筋力の低下とともに車椅子となる場合があります。

○排尿障害

夜間の尿回数が増え、日中も2時間以内の頻尿、尿を出しても残った感じのある残尿感、尿漏れ(尿失禁)などが起こります。

診断

特徴的な症状・経過があること、血清及び髄液の抗HTLV-1抗体が陽性であること、HAM以外の原因が考えられないことなどから総合的になされます。

HU(エイチ・ユー/HTLV-1ぶどう膜炎)

HTLV-1感染者に発病するぶどう膜炎(眼内の炎症)です。

<症状>

目の前に蚊が飛んでいるように見えたり(飛蚊症)、霧がかかったように見える(霧視)といった症状や、視力低下などの症状が急に片目あるいは両目に生じてきます。強い場合は視力が0.1以下に低下することもあります。

診断

ぶどう膜炎と診断されたら原因を調べる検査があります。血清HTLV-1抗体が陽性で、ぶどう膜炎を起こす他の原因や病気がなければHUと診断されます。

- 3 -

感染者が全員、 病気になるとは限りません。

ほとんどの感染者の方にはなんの症状も現れず、
一生涯HTLV-1関連疾患とは無縁で感染しない
人と同じように健康に生活をしています。

病気になる確率は…

生涯発症率は、

ATL(成人T細胞性白血病)

→感染者全体の2.5~5%程度といわれています。

HAM・TSP(HTLV-1関連脊髄症)

HU(HTLV-1ぶどう膜炎)

→ATLの数分の1程度の発症率だと考えられて
います。

病気の予防法はある？

残念ながら今のところ発症を予防する手立てはありません。

ただ、上記のように病気の発症率は決して高くは
ありません。感染していない方々と同じように健康に
留意して、あまり気にせずお過ごしください。

通常健康診断の一環としてHTLV-1に詳しい
医師のもとへ定期的に受診することで、万が一何ら
かのHTLV-1関連疾患を発症した場合に、迅速
な診断及び治療を受けられる可能性があります。

検査を受けた方がよいのはどんな時？

HTLV-1の感染者は主に母子感染や
性行為感染(夫婦間等)によっておこります。

○親近者(特に親や配偶者)の感染が確認された場合
ご自身の感染についても確認された方がよいかもしれ
ません。

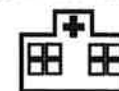
○母親になる予定の方は

検査を受けるのが望ましいでしょう

母子感染によるお子さんへの感染は、将来病気を発症する
危険が少し高くなります。しかし、感染のわかっている
お母さんからお子さんへの感染を最小限に防ぐ方法は、
すでに確立されています。

万が一、何らかの症状が出た場合に原因の特定が短時間
で済み、素早く治療に取り掛かれる可能性があります。

どこで検査してもらえる？



スクリーニング検査(感染しているかどうかを調べる
ための抗体を用いた検査)は、一般の医療機関で
受け付けてもらえます。

ご自身にHTLV-1に感染しているかもしれない
という自覚(近親者が感染しているなど)があり、
何らかの自覚症状(だるい、疲れやすいなど)があつて
医師が必要と判断した場合は保険診療の扱いで検査
することができます。

それ以外は自費診療扱いでの検査になります。

日常生活において

HTLV-1は、ウイルスに感染した細胞が生きのまま細胞ごと体内に入らない限り感染することはありません。日常生活でこのような条件を満たす行為は、授乳や性行為及び輸血などの医療行為くらいしかありません。従って、それ以外の一般的な日常生活ではほとんど感染しないといえます。

○洗濯・お風呂・食器など○

HTLV-1に感染しているお母さんから生まれたお子さんでも、出産時や母乳授乳によりHTLV-1に感染しなかったお子さんは、それ以降感染者のお母さんと一緒に暮らしていてもHTLV-1に感染することはありません。つまり、洗濯やお風呂・食事など一般的な生活で感染することはまずないと考えてよいでしょう。



○カミソリ・歯ブラシの共有について○

使い方によって血液などが付着することがあります。それを他の人が使用することで、生きた感染細胞が体内に入る可能性は否定できませんが、洗ってあれば危険は低いと考えられます。生きた細胞は大変弱く、水道水で洗っただけでも容易に死んでしまいますので、HTLV-1の感染はまずおこらないものといえます。ただ、これは血液などを介して人から人へ感染する病気の全てに当てはまるものではなく、水洗いだけでは感染を防げないものもあるとされています。また、洗いが不十分だった場合は感染の危険があると考えられます。従って、感染症一般に対する心構えとして、このような器具の共用は避けたほうが安全でしょう。

母子感染について

HTLV-1に感染したお母さんから生まれたお子さんへの感染をいいます。そのほとんどが、母乳を与えることによっ引き起こされると考えられています。

○母乳を与えても

→約80%のお子さんは感染しないようです。

○母乳をやめて人工乳で育てると

→97%のお子さんが感染せずに成長することができるといわれています。

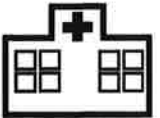
○母乳に手を加える

→一度凍結させたり、熱を加えることで感染を防ぐ方法も知られています。しかし、一般家庭でこれを忠実に実行するのはかなりの労力が必要となります。

HTLV-1に感染したお母さんが母乳による育児を希望される場合は、HTLV-1に詳しい医師にご相談されることをお勧めします。

子供の感染を調べるには

生後半年間くらいはお母さんからの移行抗体がお子さんの体内に残っており、HTLV-1に感染していなかったとしてもスクリーニング検査で陽性になることがあります。正確に判定するためには、余裕をみて3歳を過ぎてから検査を受ける方が良いといわれています。



母乳さえあげなければ絶対に感染しないとは限りません。

感染者のお母さんが母乳をあげることをやめて、人工乳で育てても約3%のお子さんがHTLV-1に感染するといわれています。これは、出産時の血液によるものではないかと考えられています。このことを恐れて帝王切開を望まれる方もいるようですが手術にも出血は伴いますし、手術自体のリスクもありますので、一概にこの方法をお勧めすることはできません。